

ブラックロック・ジャパン株式会社

ブラックロック・ジャパン公式 YouTube チャンネルを開設 「ベスト AI」運用者トニー・キム氏の最新インタビューを公開

2026 年 7 月 10 日（東京）ーブラックロック・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：橋本幸子）は、[ブラックロック・ジャパン公式 YouTube](#) チャンネルを開設いたしました。第一弾コンテンツとして、本日、「i シェアーズ AI グローバル・イノベーション アクティブ ETF（愛称：ベスト AI、証券コード：408A）」の運用者であるトニー・キム氏の最新インタビュー動画を公開しました。

25 年以上にわたりテクノロジー分野での投資経験を有するブラックロックのファンダメンタル株式グローバルテクノロジーチーム責任者トニー・キム氏は、今回公開したインタビュー動画『[【AI 投資】次の成長テーマはフィジカル AI？AI 革命の最前線をトニー・キムが解説 | ブラックロック-YouTube](#)』（2026 年 4 月に収録）の中で次のように述べています。

「ベスト AI はちょうど AI 革命の真ただ中でスタートしました。より大きな視点で見れば、AI 以前のテクノロジーと市場、そして AI 後のテクノロジーと世界では、明らかに構図が変わってきています。そして、その再編は進み続けています。重要なのは、できるだけ多くの企業にグローバルな規模でアクセスし、情報を押さえることです。その点で私たちは、情報の質、案件へのアクセス、そしてスケールのいずれにおいても、世界のトップクラスに位置していると考えています。」

「ベスト AI」は、日本を含む世界の AI 関連企業等¹に投資する国内初のアクティブ ETF として、2025 年 9 月 10 日に東京証券取引所に上場しました。NISA 成長投資枠の対象銘柄でもあり、世界の AI 関連企業約 40 銘柄へ厳

¹当 ETF は、AI 関連企業や技術関連企業に投資します。当社ファンダメンタル株式運用チームが考える、AI 技術等に関する最も優れた企業を厳選。

²当ファンドが投資対象候補とする ETF には、一部の支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。AI イノベーションの中心地であるサンフランシスコを拠点とするトニー・キム氏のチームは、年間 1,000 件以上の企業ミーティングを通じて、精緻なファンダメンタルズ・リサーチを実施しています。大型上場株から未上場株までを網羅する独自のリサーチ基盤を活用し、1,000 社以上の AI 関連企業のうち、約 40 社を厳選し、集中投資を行います。

³出所：Thinking Ahead Institute, "The world's largest 500 asset managers"（2025 年 11 月）、2024 年 12 月時点のグローバルの運用資産残高ベース。

⁴2026 年 3 月末時点、1 米ドル=159.09 円換算。

⁵出所：BLACKROCK GLOBAL ETP Landscape（2026 年 5 月 7 日）。日本の法令に基づく届出がされていない銘柄については、一般投資家の方が日本国内の証券会社で取引することはできません。

⁶出所：東京証券取引所、2026 年 5 月末時点。

選投資²を行うことで、AI 革命を牽引する企業群に一本で投資できる商品として、多くの投資家の皆様にご活用いただいております。

ブラックロック・ジャパンでは、公式 YouTube チャンネルを通じて、世界最大の資産運用会社³であるブラックロックが培ってきた知見と運用力を活かし、日本の投資家の皆様へ有益な情報と多様な投資手段の選択肢をお届けしてまいります。ブラックロック・ジャパン公式 YouTube チャンネルは[こちら](#)です。ぜひチャンネル登録いただき、今後配信するコンテンツもご覧ください。

ブラックロックについて

ブラックロックのパーパスは、より多くの方々が豊かな生活を送ることができるよう、サポートすることです。お客様の資金を預かり運用するフィデューシャリーとして、また金融テクノロジーにおけるリーダーとして、お客様の目標実現に必要なソリューションを提供しています。運用資産残高はグループ全体で総額 13.9 兆米ドル⁴（約 2,210 兆円）にのびります。ブラックロックに関する追加情報は、こちらをご覧ください。www.blackrock.com/corporate

i シェアーズ ETF について

i シェアーズ ETF は世界最大³の運用資産残高を持つブラックロックが運用する上場投資信託（ETF）です。20 年以上の歴史と経験のもと、1,700 本を超える ETF ラインアップをグローバルに展開し、その運用資産残高は約 6.07 兆米ドルと、世界最大のシェアを誇っています⁵。高い専門性を備えたポートフォリオ運用チームおよびリスク管理チームのもと運用される i シェアーズ ETF は、グローバル市場の投資機会を投資家の皆様にご提供いたします。

i シェアーズ ETF 東証上場シリーズについて

ブラックロックの国内上場 ETF シリーズである「i シェアーズ ETF 東証上場シリーズ」は、国内外の株式や債券、リートを投資対象とする 56 本の ETF をご用意しています⁶。また、債券 ETF のシリーズである「i シェアーズ 東証上場債券 ETF シリーズ」は、先進国や新興国国債、投資適格社債やハイイールド社債、政府系不動産担保証券などを投資対象とする ETF 全 29 本を揃えており、国内最多⁶の債券 ETF ラインアップをご提供しています。さらに「i シェアーズ ETF 海外上場シリーズ」を組み合わせることで、より幅広いセクターや市場へアクセスでき、精緻なエクスポージャーの獲得が可能になります。「i シェアーズ ETF 東証上場シリーズ」の一覧は[こちら](#)をご参照ください。

本資料に関するご留意事項

本資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、投資勧誘を目的として作成したものではございません。本資料は、信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客さまに帰属します。投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。投資信託の取得のお申込みを行う場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）につきましては、販売会社にご請求ください。

ブラックロック・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 375 号

加入協会 / 一般社団法人 資産運用業協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

ウェブサイト www.blackrock.com/jp/

〒100-8217 東京都千代田区丸の内一丁目 8 番 3 号 丸の内トラストタワー本館 電話：03-6703-4100（代表）